

1 施設概要

施設名	高知市立自由民権記念館		施設所管課	民権・文化財課				
指定管理者名	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社							
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 11 年 3 月 31 日		公募・指名の別	公募				
設置目的	高知市制100周年の記念施設として、自由民権運動及び土佐の近代に関する資料を広く収集し、保管し、展示して市民の利用に供し、もって教育、学術及び文化の発展に資するため、博物館に相当する施設として設置している。							
業務内容	1. 自由民権記念館の施設又は設備の使用の許可に関する業務 2. 自由民権記念館の維持管理に関する業務 3. 館の設置目的を達成するために市長が必要と認める業務							
施設内容	ア 建物内 1階 事務室、会議室、自由ギャラリー、展示準備室、荷解梱包室、民権ホール、郷土情報室、研修室、一時保管室等 2階 常設展示室、特別展示室、展示用倉庫、一般収蔵庫、特別収蔵庫、図書室、事務室等 イ 建物外 倉庫、自転車置場、駐車場(乗用車60台、バス4台、マイクロバス2台)等							
職員体制	常勤職員	1人	非常勤職員	0人	契約社員	2人	合計	6人
	パート職員	2人	アルバイト	0人	その他	1人		

2 目標値と達成状況(指定管理者記入欄)

指 標	令和 6 年度 (1 年目)		令和 7 年度 (2 年目)		令和 8 年度 (3 年目)		令和 9 年度 (4 年目)		令和 10 年度 (5 年目)	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
入館者総数	40,000	34,369								
観覧者総数	5,400	5,651								
施設利用者総数	34,600	28,718								
クレーム件数	0	0								
目標値に対する達成状況について	目標値につきましては、観覧者総数は目標達成となり、施設利用者については、館主催及び共催での利用は対前年比増加、目標も達成しました。しかし、使用許可及び郷土情報室利用者が減少となり、結果として入館者総数の目標は達成できませんでした。 なお、クレームはありませんでした。									

3 利用状況(指定管理者記入欄)

	令和 6 年度 (1 年目)		令和 7 年度 (2 年目)		令和 8 年度 (3 年目)		令和 9 年度 (4 年目)		令和 10 年度 (5 年目)	
	常設展示室	施設利用者	常設展示室	施設利用者	常設展示室	施設利用者	常設展示室	施設利用者	常設展示室	施設利用者
利用者数	5,651 人	28,718 人	人	人	人	人	人	人	人	人
利用者数:対前年度比	98.1 %	91.9 %	0.0 %	0.0 %	- %	- %	- %	- %	- %	- %
開館日数	301 日		日		日		日		日	
利用率	常設展示室	98.1 %	%	%	%	%	%	%	%	%
	自由ギャラリー	63.7 %	%	%	%	%	%	%	%	%
	民権ホール	28.6 %	%	%	%	%	%	%	%	%
	研修室	44.3 %	%	%	%	%	%	%	%	%
	郷土情報室	73.7 %	%	%	%	%	%	%	%	%
利用状況についての評価	民権ホール、自由ギャラリー、研修室ともに稼働率は前年対比増加しております。自由ギャラリーについては、企画展等の開催日数の影響もあります。民権ホールの稼働率を増加させれば収入増加へと繋がります。稼働率増加方策として、HP等で施設の魅力をわかりやすく、効果的にPRを行い、また利用者の方に気持ちよく施設を使っていたるよう心がけて参ります。									

※ 利用率の算定方法: 利用率=年間使用日数/年間使用可能日数(使用料換算時間帯基準)
 ただし、常設展示室:5,651人及び郷土情報室:2,618人は、前年度利用者数との対比で算出
 ※ 令和5年度実績 <利用者数> 常設展示室:5,759人、郷土情報室:3,554人、施設利用者数:31,234人、開館日:304日

4 収支状況(指定管理者記入欄)

単位:千円

	令和 6 年度 (1 年目)		令和 7 年度 (2 年目)		令和 8 年度 (3 年目)		令和 9 年度 (4 年目)		令和 10 年度 (5 年目)	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
収入	指定管理料	24,724	24,724	26,017						
	利用料金収入	4,934	5,482	5,559						
	自主事業収入	216	92	216						
	その他収入	260	479	285						
	収入計	30,134	30,777	32,077	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	10,800	11,260	10,936						
	光熱水費	5,952	6,256	7,382						
	保険料	24	72	24						
	委託料	6,000	6,076	6,000						
	修繕費	600	898	600						
	事業費	1,593	809	1,593						
	消費税及び地方消費税	2,012	2,796	2,301						
	その他の公課費	0	1	0						
	事業所税	0	0	0						
	その他	3,153	2,609	3,241						
	支出計	30,134	30,777	32,077	0	0	0	0	0	0
差引収支 (収入計-支出計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

5 運営状況分析指標(指定管理者記入欄)

	令和 6 年度 (1 年目)	令和 7 年度 (2 年目)	令和 8 年度 (3 年目)	令和 9 年度 (4 年目)	令和 10 年度 (5 年目)
① 利用料金比率	17.8 %	- %	- %	- %	- %
② 指定管理料比率	80.3 %	- %	- %	- %	- %
③ 人件費比率	36.6 %	- %	- %	- %	- %
④ 利用者1人当たりの 管理コスト	895 円	- 円	- 円	- 円	- 円
⑤ 利用者1人当たりの 高知市負担コスト	719 円	- 円	- 円	- 円	- 円
⑥ 外部委託費比率	19.8 %	%	%	%	%

※【運営状況分析指標の考え方】

指 標	指 標 の 説 明
① 利用料金比率	収入の総額に対して利用料金収入の占める割合を表す。
② 指定管理料比率	収入の総額に対して指定管理料の占める割合を表す。
③ 人件費比率	支出の総額に対して人件費の占める割合を表す。
④ 利用者1人当たりの管理コスト	支出の総額を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	指定管理料を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑥ 外部委託費比率	支出の総額に対して外部委託費の占める割合を表す。

6 利用者の満足度調査等(指定管理者記入欄)

	令和 6 年度 (1 年目)		令和 7 年度 (2 年目)		令和 8 年度 (3 年目)		令和 9 年度 (4 年目)		令和 10 年度 (5 年目)	
	調査の実施内容	① 調査方法	①ご意見箱設置 ②受付にて手渡し							
	② 調査期間	①通年 ②1/25~1/31								
	③ 配布数	常設 124								
	④ 回収数	38 15								
	⑤ 回収率	- % 12.1 %		- %	- %	- %	- %	- %	- %	
調査結果	<p>観覧者へのアンケートでは、「とても満足」、「満足」の合計が78.7%、施設利用者へのアンケートでは、「とても満足」、「満足」の合計が83.3%で、全体として満足の意見が多かったです。</p> <p>不満等の内容については、文字が小さく読みづらい、難しい、写真が撮れるようにしてほしい等のご意見がありました。洋式トイレ(ウォシュレット)を増やしてほしい、時計を置いてほしい等の意見もありました。</p> <p>満足の内容については、映像が良かった、分かりやすかった等の意見を多く頂きました。</p>									

7 利用者からの苦情・意見等及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

日付	苦情・意見等	対応状況
令和6年度	洋式トイレを増やしてほしい、時計を置いて欲しい。	トイレにつきましては、令和7年度以降に高知市にて洋式トイレに全面改修する予定です。時計については、2階通路部分へ壁掛け時計を設置いたしました。

8 評価シート(自己評価・一次評価・総合評価)

(1) 業務の履行状況の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価	
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会	
1 開館時間等	条例に基づき、開館時間・休館日は遵守されているか	3	3	3.0	
2 法令等遵守	地方自治法、施設に係る条例その他関係法令等は遵守されているか	3	3	3.0	
3 職員配置	適切な人員配置がされたか	3	3	3.0	
4 職員研修	管理運営のために必要な研修等が適切に行われたか	3	3	3.0	
5 使用許可業務	条例に基づき、適正な申請受付業務・使用許可業務が行われたか	3	3	3.0	
6 施設の平等利用の確保	施設利用申請等に対する平等の確保策はとられているか	3	3	3.0	
7 利用料金(使用料)	利用料金の設定、徴収・減免・還付等の手続は適切に行われているか	3	3	3.0	
8 保守点検業務・警備業務	保守点検業務・警備業務は適切に行われたか	3	3	3.0	
9 清掃・維持管理業務	清掃、維持管理業務は適切に行われたか	3	3	3.0	
10 廃棄物処理業務	廃棄物処理業務は適切に行われたか	3	3	3.0	
11 修繕業務	修繕業務は適切に行われたか	3	3	3.0	
12 事業の実施状況	条例、事業計画書等に基づき、事業を実施しているか	3	3	2.7	
13 利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準か	2	2	2.0	
14 利用促進の取組	利用者増加のための対策は適切に行われたか	2	2	2.0	
15 施設賠償責任保険の加入	施設賠償責任保険に加入しているか	3	3	3.0	
16 利用者の安全確保対策	事故時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0	
17 緊急時対応	緊急時・防災時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0	
18 個人情報保護に関すること	個人情報保護に関する対策は適切か	3	3	3.0	
19 情報公開に関すること	情報公開に関する対応は適切か	3	3	3.0	
20 備品購入・管理の状況	備品の購入手続・管理体制は適切に行われたか	3	3	3.0	
配点60点(20項目×3点)		小計	58	58	57.7

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(2) サービスの質の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価	
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会	
1 利用者ニーズの把握	利用者ニーズを把握するとともに、利用者ニーズを事業の計画及び実施に反映できているか	3	3	2.7	
2 接客態度・苦情要望等への対応	接客態度、苦情・要望等への対応等は適切か	4	3	3.0	
3 施設内の案内表示	施設内の案内表示は見やすくなっているか	4	3	3.0	
4 利用案内	施設情報・事業実施情報等は容易に入手できるようになっているか パンフレット・利用案内等は分かりやすくなっているか	4	3	3.0	
5 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適切か	4	3	3.0	
6 施設運営業務	実施された事業内容は適切に行われているか	4	3	3.0	
7 事業(自主事業を除く。)の実施状況	事業(自主事業を除く。)は効果的に行われたか。	3	3	3.0	
8 自主事業の実施状況	施設目的に沿った自主事業が実施されたか	3	3	2.7	
9 目標達成度	施設目的・課題に沿った目標を設定し、目標達成に向けた取組はなされたか	3	3	3.0	
配点45点(9項目×5点)		小計	32	27	26.4

評価基準

点数	小項目の評価基準
5	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、非常に優れていると認められる。
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(3) サービス提供の継続性と安定性

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 経費節減・効率的な運営	経費節減及び効率的な管理運営のための工夫が見られるか	3	3	3.0
2 事業収支	事業収支は妥当か	3	3	3.0
3 経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	3	3	3.0
4 人件費比率	支出に占める人件費の割合は妥当か	3	3	3.0
5 外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合は妥当か	3	3	3.0
配点15点(5項目×3点)		小計	15	15.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	事業計画・収支計画等に基づく経営がなされている。
2	おおむね事業計画・収支計画等に基づく経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく経営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。
0	事業計画・収支計画等に基づく経営が全くなされておらず、抜本的に業務の全面的な見直しが必要である。

9 自己評価・一次評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	自己評価 (指定管理者)	配点に対する割合	一次評価 (施設所管課)	配点に対する割合
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	58 点	97 %	58 点	97 %
(2) サービスの質の確認	45 点	32 点	71 %	27 点	60 %
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15 点	100 %	15 点	100 %
合計	120 点	105 点	88 %	100 点	83 %

(2) 自己評価(指定管理者評価)の内容

年度	評価内容
6	入館者目標値について、観覧者数は達成しましたが、施設利用者が未達成となり、入館者総数は目標未達成となりました。施設利用稼働率は、対前年比で各部屋ともに増加しております。事業面につきましては、常設展示解説の実施やワークショップを開催しました。夏休み企画として「板垣退助といろいろなおれ展」を開催し、利用者増に取り組みました。また、民権150年関連記念イベントの実施や高知商業高校とのイベントを開催し、来館者増加に取り組みました。管理面においては、各種職員研修の実施や巨大地震発生を想定した地震・津波避難訓練等を行いました。館の老朽化による修繕が多くあり、緊急性等を勘案し随時対応を行いました。ご来館の皆様安心して利用していただけるよう心掛け管理運営に取り組みました。
7	
8	
9	
10	

(3) 一次評価(施設所管課評価)の内容

年度	評価内容
6	指定期間の初年度であったが、施設の管理運営や窓口対応等はおおむね適切に行われた。施設利用において、利用者数は目標値には達しなかったものの、貸館収入面では対前年度比で108%と増加している。 また、従前から実施されていた常設展示解説やワークショップの実施に加えて「みんけんdeマルシェ」や市立学校との連携イベント、本市主催の企画展のテーマに合わせた音楽会や朗読劇の実施など、新たな来館者層の開拓にも努めている。 一方で、オリジナルPR動画やグッズの製作等、事業計画書に掲載されている事業のいくつかは未実施となっていることから、次年度は事業計画に基づいた更なる入館者増に向けた取組を期待したい。
7	
8	
9	
10	

10 総合評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	評価 (指定管理者業務評価委員会) 合計	配点に対する割合	評価
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	57.7 点	96 %	A
(2) サービスの質の確認	45 点	26.4 点	59 %	
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15.0 点	100 %	
合計	120 点	99.1 点	83 %	

評価基準

区分	S	A	B	C
評価基準	評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、全ての小項目で3点以上の評価であるもの	・評価点数の合計値が配点合計点数の65%以上85%未満 ・評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、小項目で3点未満の評価があるもの	評価点数の合計値が配点合計点数の45%以上65%未満	評価点数の合計値が配点合計点数の45%未満
評価内容	・事業計画書・仕様書を上回る取組がなされ、非常に優れた実績をあげている。 ・適正に管理運営が行われており、又はそれ以上の取組がなされ、優れた実績をあげている。	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。	おおむね事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われているが、管理運営の一部に改善を要する。	事業計画書・仕様書に沿った管理運営が行われていない事項があり、管理運営の大部分において改善を要する。

(2) 総評

<p>おおむね事業計画書・仕様書に沿った管理運営がなされていましたが、オリジナルPR動画など未実施の事業がいくつかありますので、事業計画書に基づいた事業の実施に努めてください。 「みんけんdeマルシェ」や市立学校との連携イベントの実施など、新たな来館者層の開拓にも努めている点が評価できます。今後も入館者数増加に向けた取組の実施に期待します。</p>

(3) 総合評価実績

年度	評価結果	総合評価点数	総 評
6	A	99.1 点	おおむね事業計画書・仕様書に沿った管理運営がなされていましたが、オリジナルPR動画など未実施の事業がいくつかありますので、事業計画書に基づいた事業の実施に努めてください。 「みんけんdeマルシェ」や市立学校との連携イベントの実施など、新たな来館者層の開拓にも努めている点が評価できます。今後も入館者数増加に向けた取組の実施に期待します。
7		点	
8		点	
9		点	
10		点	

11 指定管理業務における課題・改善事項及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

課題・改善事項	改善時期	改善に向けた対応
老朽化に伴う維持管理について	7年度以降	館内の民権ホールや民権座、サインージ等の映像機器について、幕末維新博時に換装して、8年が経過しようとしています。機器の稼働時間も伸びており、今後故障発生リスクが高まっております。特にお客様に直接影響のある、ホールの映像機器(BDプレーヤー)など、突発的なトラブルに対応するため、代替機の用意等、今後何らかの方策を検討する必要があります。